2．損益計算書関係

⑴　当期総利益のうち、法人移行時における固有の会計処理等に起因するもの

①　国からの承継時において、附属病院の建物、構築物等の時価評価等により、借入金見合いの資産の額が、当該借入金に係る債務負担額を下回っていたこと等によるもの

附属病院に関する借入金の元金償還額	471,200千円
当該借入金により取得した資産の減価償却費	105,413千円
当期総利益に与える影響額（差引き）	365,787千円

②　国立大学法人等が獲得した附属病院収益と診療機器等に係る減価償却費見合いの資産見返物品受贈額戻入が二重になっていることによるもの

法人移行時に国から承継した資産見返物品受贈額のうち、対応する資産の減価償却費が診療経費に分類されるものに関する資産見返物品受贈額戻入額	509千円
	825,366千円

3．キャッシュ・フロー計算書関係

⑴　資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金勘定	5,312,846千円
定期預金	△ 2,040,000千円
資金期末残高	3,272,846千円

⑵　重要な非資金取引

①　現物寄附の受入による資産の取得

構築物	20,236千円
工具器具備品	32,590千円
図書	2,662千円
合計	55,489千円

②　ファイナンス・リースによる資産の取得

工具器具備品	614,464千円

4．国立大学法人等業務実施コスト計算書関係

機会費用の計上方法は重要な会計方針に記載している。

5．固定資産の減損　（単位：千円）

用途	宇佐野外活動施設	研修室及び宿泊施設	倉庫
種類	土地	建物	建物
場所	土佐市宇佐町宇佐東町浜3159―5	土佐市宇佐町宇佐東町浜3159―5	土佐市宇佐町宇佐東町浜3159―5
帳簿価額	60,959	4,249	1,294
減損の認識に至った経緯	市場価格の著しい下落	使用しないという決定	使用しないという決定
減損額のうち損益計算書に計上した金額	―	―	―
減損額のうち損益計算書に計上していない金額	60,959	4,249	1,294
回収可能サービス価額	正味売却価額	正味売却価額	正味売却価額
使用価値相当額を採用した理由	―	―	―
算定方法の概要	平成24年度に行った鑑定評価を基に、固定資産評価額の下落推移により算定。	合理的に算定できないため、備忘価額を正味売却価額とした。	合理的に算定できないため、備忘価額を正味売却価額とした。

6．重要な債務負担行為

当事業年度末時点における重要な債務負担行為は、以下のとおりである。　（単位：千円）

契約名称	契約の相手方	契約金額	翌期以降支払金額	
			一年以内	一年超
高知大学（医病）病棟新営その他工事	㈱竹中工務店	3,032,400	1,045,470	―
高知大学（医病）病棟新営その他機械設備工事	菱和・斎久特定建設工事共同企業体	1,911,000	729,160	―
高知大学（医病）病棟新営その他電気設備工事	栗原工業㈱	1,071,000	430,290	―
高知大学（岡豊）総合研究棟（医学系）新営その他工事	㈱轟組	442,050	265,230	―
高知大学（医病）病棟新営その他電気設備工事（設計変更１）	栗原工業㈱	404,250	358,050	―
高知大学（物部）海洋コア総合研究センター（Ⅱ期）新営その他工事	ミタニ建設工業㈱	352,800	211,680	―
高知大学（医病）病棟新営その他機械設備工事（設計変更１）	菱和・斎久特定建設工事共同企業体	343,875	299,775	―
掘削コア収納ラック	四国アセチレン工業㈱	315,360	315,360	―
高知大学（朝倉）共通教育１号館等改修工事	㈲有生	252,121	141,270	―
高知大学（岡豊）基幹・環境整備（貯水装置等）工事	四国パイプ工業㈱	243,000	148,500	―
高知大学（医病）病棟新営その他工事（設計変更１）	㈱竹中工務店	188,028	188,028	―
高知大学（岡豊）総合研究棟（医学系）新営電気設備工事	日産電機㈱	172,200	103,320	―
高知大学（医病）病棟新営エレベーター工事	フジテック㈱	156,240	71,190	―